

シラバス

教 科	科 目	単 位 数	学 年	コ ー ス	組
理 科	N 生 物	2	3	理系GA	7, 8

教 科 書	生物基礎（数研出版）	副 教 材	スクエア最新図説生物（第一学習社）
	生物（数研出版）		セミナー 生物基礎（第一学習社） / セミナー生物（第一学習社）

科 目 の 目 標	<p>生物の進化，生命現象と物質，遺伝情報の発現と発生，生物の環境応答，生態と環境の5つの項目から構成され，</p> <p>生物や生物現象を分子の変化や働きを踏まえて扱う内容，動物や植物について主に個体レベルでみられる現象やそ</p> <p>の仕組み，生態や進化など生物界全体を概観する内容など，マイクロレベルからマクロレベルまで幅広い領域を学ぶ。</p>
-----------------------	--

科 目 の 概 要	<p>生物や生物現象に対する探究心を深め，目的意識をもって観察，実験などを行い生物学的に探究する能力と態度を</p> <p>養うとともに，生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め，科学的な自然観を身につける。生物個体が外界</p> <p>の変化を感知し，それに反応する仕組みを理解する。生態系のバランスや生物多様性の重要性について認識する。</p>
-----------------------	--

観点別評価			
3 観 点	○「知識・技能」	○「思考力・判断力・表現力」	○「主体的に学びに向かう態度」
10 の 力	①「知力・学力」	②「課題対応力」 ③「論理的思考力」 ④「原因分析力」 ⑤「傾聴力」 ⑥「受信・発信力」	⑦「協働力」 ⑧「行動力」 ⑨「自己管理能力」 ⑩「自己実現力」
観 点 の 評 価	全範囲にわたり，基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を科学的に解釈したり，表現・処理したりする技能を身に付ける。	自然現象を多面的に捉え，論理的に考察することができる。また，実験結果から帰納的に考察することができる。事象の特徴を的確に表現することができる。表・式・グラフを相互に関連付けて考察するとともに，適切な手法を選択しながら分析を行い，問題の解決のための過程や結果を批判的に判断することができる。	粘り強く考え科学的根拠に基づいて判断できる。問題解決の過程を振り返って考察を深められる。評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。
評 価 の 方 法	定期試験の得点	定期試験の得点および課題提出や出席状況等を含めた総合評価	課題提出や出席の状況等

学 習 計 画		
学期	学 習 内 容 (単 元)	単 元 別 学 習 目 標
1 学 期	<p>【演習1】 基礎学力到達度テストに向け、以下の各分野を多岐にわたって演習する。 □生物の特徴(生物基礎) □細胞と分子(生物) □代謝(生物) □ヒトのからだの調節(生物基礎)</p> <p>【1学期 中間試験】 5月18日～21日</p>	<p>○基礎学力到達度テストに向けて、重要語句の確認を行い、基礎的な知識を身につける。 ○問題演習を行い、記述形式や長文問題、計算問題に慣れる。</p>
	<p>【演習2】 基礎学力到達度テストに向け、以下の各分野を多岐にわたって演習する。 □遺伝子とその働き(生物基礎) □遺伝情報とその発現(生物) □遺伝子の発現調節と発生(生物) □遺伝子を扱う技術とその応用(生物) □生物の進化(生物) □生物の系統と進化(生物) □植生と遷移・生態系とその保全(生物基礎)</p> <p>【1学期 期末試験】 7月1日～7日</p>	<p>○基礎学力到達度テストに向けて、重要語句の確認を行い、基礎的な知識を身につける。 ○問題演習を行い、記述形式や長文問題、計算問題に慣れる。</p>
2 学 期	<p>【演習3】 基礎学力到達度テストに向け、基礎学力全範囲の演習する。 【演習4】 以下の各分野を多岐にわたって演習する。 □動物の反応と行動 □植物の成長と環境応答 □生態系のしくみ</p> <p>【2学期 中間試験】 10月13日～16日</p>	<p>○基礎学力到達度テスト、また大学入試に向けて重要語句の確認を行い、基礎的な知識を身につける。 ○問題演習を行い、記述形式や長文問題、計算問題に慣れる。 ○共通テストや私立大学、国公立大学の過去問題やそれに相当するような問題を解き、時間配分などの実践力なども身につける。</p>
	<p>【演習5】 全範囲を多岐にわたって演習する。</p> <p>【2学期 期末試験】 12月1日～7日</p>	<p>○大学入試に向けて、重要語句の確認を行い、基礎的な知識を身につける。 ○問題演習を行い、記述形式や長文問題、計算問題に慣れる。 ○共通テストや私立大学、国公立大学の過去問題やそれに相当するような問題を解き、時間配分などの実践力なども身につける。</p>
3 学 期	<p>特別編成授業 生徒の進路および希望に合わせて受験講座と教養講座を設置する。</p>	<p>受験講座：大学入試問題に対応できる力を身につける。 教養講座：各自の興味・関心に合わせて、さまざまな分野の学習体験を通じて教養を深める。</p>